

鹿児島県感染症情報

2023年 第14週報 (4月3日~4月9日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、4月9日時点での累積届出数が**442,815**例となりました。本県における新型コロナウイルス感染症の2020年から2023年第14週までの年次別週別届出数を次頁下段に示してあります。

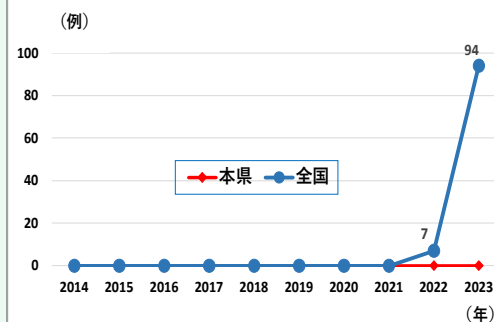
新型コロナウイルス感染症は2020年の流行以降、いずれも春に流行が認められています。新年度を新天地や新たな環境で過ごした人の動きが落ち着き始めましたが、2023年も春以降の動向に注意を払ってください。

特に、手洗い等の手指衛生については、国は一律には求めませんが、新型コロナウイルス感染症の特徴を踏まえた基本的感染症対策として、引き続き有効と考えています（厚生労働省の基本的感染対策と今後の考え方より抜粋）。

令和4（2022）年から世界各地でサル痘の届出が急増しています。令和4（2022）年1月から令和5（2023）年第14週までに、世界で86,800例以上、国内では101例の届出があり、令和5（2023）年に入ってから急増が顕著となっています。

サル痘は、サル痘ウイルス感染による急性発しん性疾患です。1970年、人の感染が確認され、主にアフリカ中央部から西部にかけて発生がありましたが、2022年5月以降、欧米を中心に世界的な拡がりをみせました。

右図には本県及び全国におけるサル痘の2014年から2023年第14週までの年次別届出数を示しています。全国のサル痘の届出内訳をみると、101例全てが男性であり、海外渡航歴ありは5例でした。都道府県別では東京都が総数の約8割を占めています。今後、国内各地に拡がる兆しがありますので注意が必要です。



なお、世界保健機関（WHO）は、2022年11月28日に、サル痘の疾患名について、これまでの「Monkeypox」に代えて「エムボックス」又は「M痘」という名称の使用を推奨し、今後1年かけて名称を移行していくと発表しました。

第14週の定点報告疾患の報告状況を見ると、県内には流行発生警報域及び流行発生注意報域の保健所はありません。RSウイルス感染症の報告数は3週連続で増加し、報告数の多かった上位3保健所の前週と今週の定点当たりの報告数を見ると、川薩（0.00→5.50）名瀬（5.33→5.33）、鹿児島市（2.62→3.62）となっています。

☆一～五類感染症（全数把握対象疾患）の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核4例（肺結核3例，右頸部リンパ節結核1例）
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1例，梅毒1例，百日咳1例 追加梅毒1例（第13週），カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例（第13週）
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症545例 （うち、みなし陽性者1例，コロナ・フォローアップセンターでの確定者29例を含む）
獣医師が届出を行う感染症	結核のサル1例

☆定点把握対象疾患の発生状況

- ・ 今週の定点医療機関は、インフルエンザ 定点**90**，小児科定点**53**です。（通常よりインフルエンザ 2減，小児科1減）
- ・ 第14週の定点把握対象疾患の総報告数は636人で、前週より122人多い報告数でした（4頁参照）。
- ・ **流行発生警報**の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所 該当なし
- ・ **流行発生注意報**の基準値以上の保健所 該当なし

※ 週報発行後、医療機関、保健所から追加、訂正報告があり、全数・定点の数値が変更する場合があります。

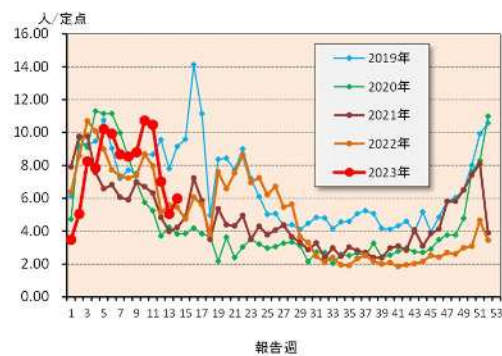
☆定点把握対象疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第14週の感染性胃腸炎の報告数は317人で、前週より55人多く、定点当たりの報告数は5.98であった。

年齢別では、2歳（41人）、1歳、3歳（それぞれ37人）、5歳（35人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（12.23）、始良保健所（8.29）、志布志保健所（6.33）の順に多い。

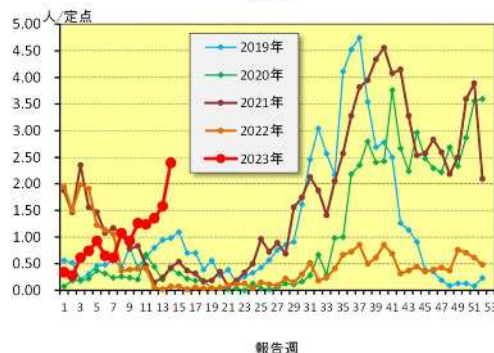


(2) RSウイルス感染症

第14週のRSウイルス感染症の報告数は127人で、前週より45人多く、定点当たりの報告数は2.40であった。

年齢別では、1歳（34人）、2歳（32人）、0～5ヶ月（23人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（5.50）、名瀬保健所（5.33）、鹿児島市保健所（3.62）の順に多い。



(3) インフルエンザ

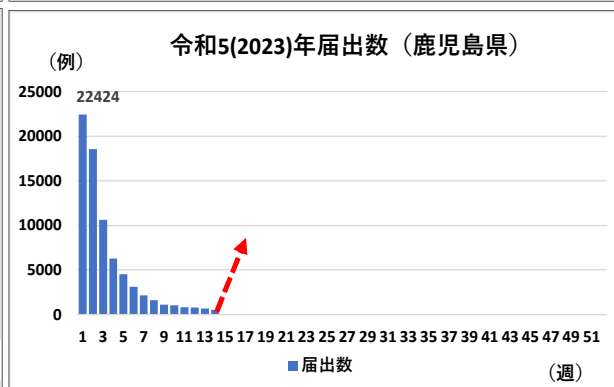
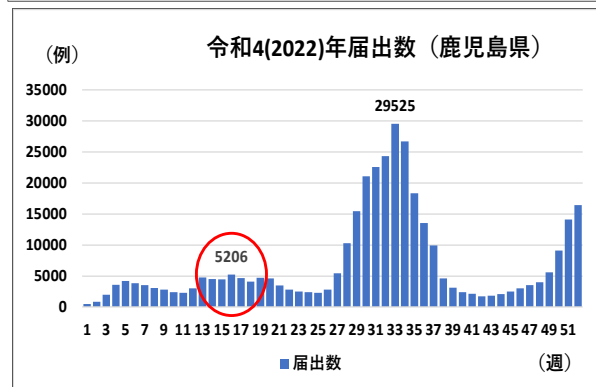
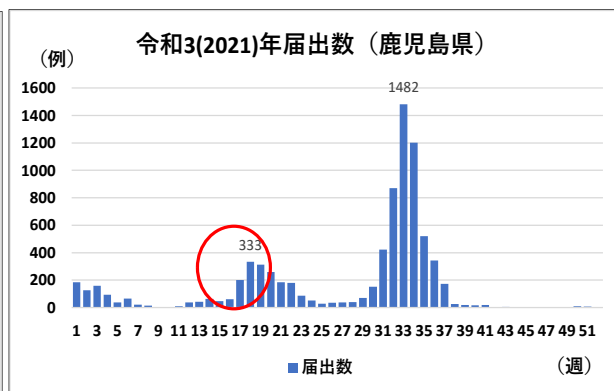
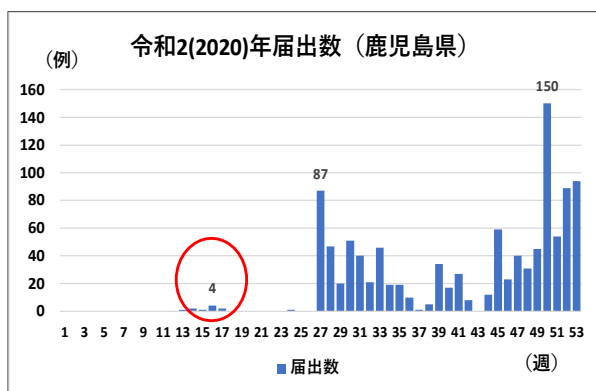
第14週のインフルエンザの報告数は104人で、前週より2人多く、定点当たりの報告数は1.16であった。

年齢別では、10～14歳（15人）、5歳、6歳（それぞれ9人）2歳（8人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所（4.00）、鹿児島市保健所（2.18）、鹿屋保健所（1.25）の順に多い。



【新型コロナウイルス感染症に関する情報】

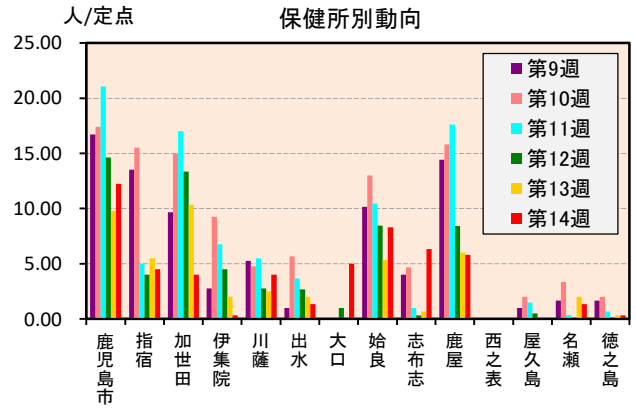
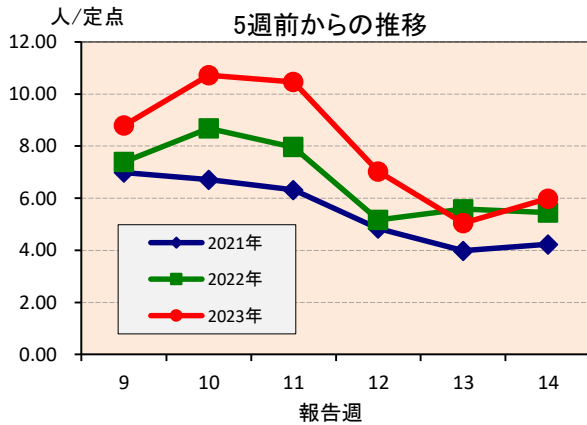


本県における新型コロナウイルス感染症の年次別週別届出数

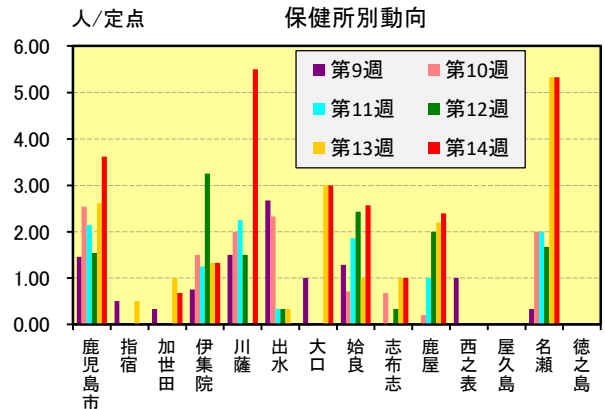
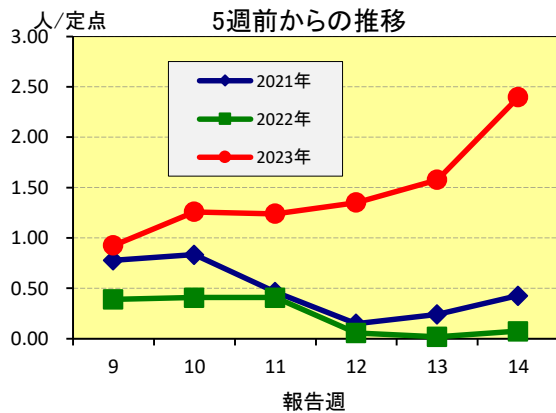
※ 各グラフで縦軸のスケールが違っています。

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

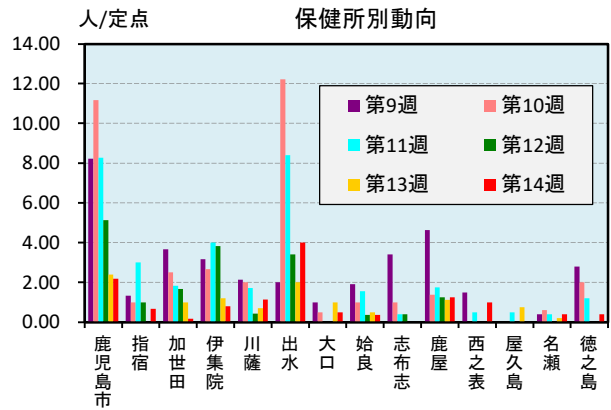
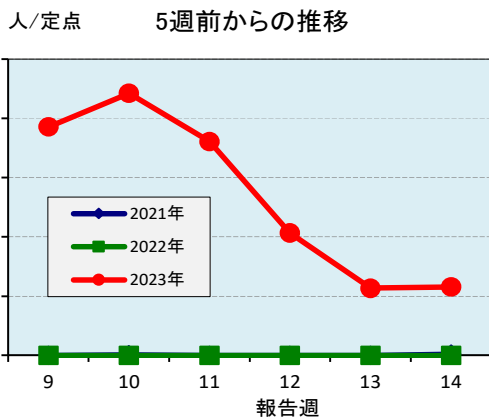
(1) 感染性胃腸炎



(2) RSウイルス感染症

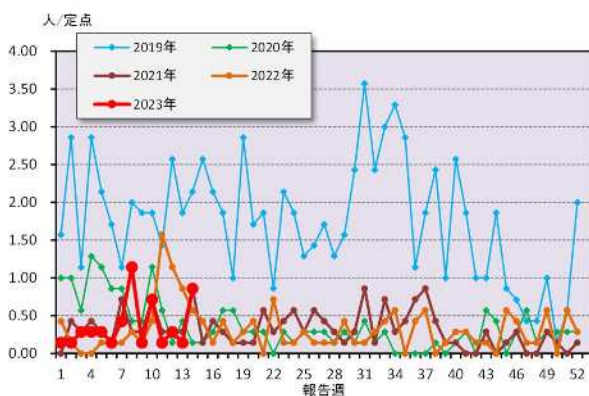


(3) インフルエンザ

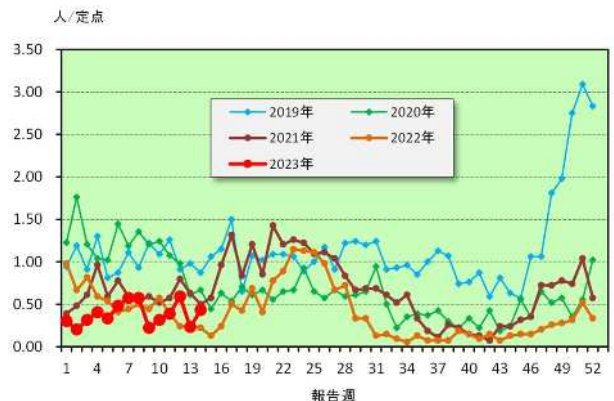


☆注目される感染症の発生状況

★ 流行性角結膜炎（鹿児島県）



★ 咽頭結膜熱（鹿児島県）



☆定点把握対象疾患の発生状況

2023年	(報告週)	第14週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2023年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	104	1.16	7,292
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	23	0.43	289
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	0.23	234
	○ 感染性胃腸炎	317	5.98	5,917
	○ 水痘	4	0.08	42
	手足口病	6	0.11	149
	伝染性紅斑	-	-	12
	突発性発しん	12	0.23	210
	○ ヘルパンギーナ	22	0.42	116
	流行性耳下腺炎	2	0.04	35
眼科定点	○ RSウイルス感染症	127	2.40	749
	急性出血性結膜炎	-	-	2
基幹定点	○ 流行性角結膜炎	6	0.86	36
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-
	○ 無菌性髄膜炎	1	0.08	1
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	-
報告数合計		636	0	15,084

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
		(2023年9週)	(2023年10週)	(2023年11週)	(2023年12週)	(2023年13週)	(2023年14週)
インフルエンザ	報告数	355	407	332	190	102	104
	定点当り	3.86	4.42	3.61	2.07	1.13	1.16
RSウイルス感染症	報告数	50	68	67	73	82	127
	定点当り	0.93	1.26	1.24	1.35	1.58	2.40
咽頭結膜熱	報告数	12	17	21	32	12	23
	定点当り	0.22	0.31	0.39	0.59	0.23	0.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	19	36	24	22	18	12
	定点当り	0.35	0.67	0.44	0.41	0.35	0.23
感染性胃腸炎	報告数	475	579	565	379	262	317
	定点当り	8.80	10.72	10.46	7.02	5.04	5.98
水痘	報告数	1	2	3	-	2	4
	定点当り	0.02	0.04	0.06	-	0.04	0.08
手足口病	報告数	6	2	4	4	8	6
	定点当り	0.11	0.04	0.07	0.07	0.15	0.11
伝染性紅斑	報告数	-	2	1	1	-	-
	定点当り	-	0.04	0.02	0.02	-	-
突発性発しん	報告数	14	18	16	16	14	12
	定点当り	0.26	0.33	0.30	0.30	0.27	0.23
ヘルパンギーナ	報告数	4	7	3	5	8	22
	定点当り	0.07	0.13	0.06	0.09	0.15	0.42
流行性耳下腺炎	報告数	2	1	4	2	5	2
	定点当り	0.04	0.02	0.07	0.04	0.10	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	1	5	1	2	1	6
	定点当り	0.14	0.71	0.14	0.29	0.14	0.86
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2023年14週(04月03日～04月09日)

総数	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿見島市	48	2.18	47	3.62	9	0.69	5	0.38	159	12.23	1	0.08	2	0.15	-	-	6	0.46
指宿	2	0.67	-	-	1	0.50	-	-	9	4.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	1	0.17	2	0.67	1	0.33	1	0.33	12	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	4	0.80	4	1.33	2	0.67	1	0.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-	1	0.33
川薩	8	1.14	22	5.50	-	-	-	-	16	4.00	-	-	1	0.25	-	-	1	0.25
出水	20	4.00	-	-	1	0.33	2	0.67	4	1.33	-	-	-	-	-	-	1	0.33
大口	1	0.50	3	3.00	-	-	1	1.00	5	5.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	4	0.36	18	2.57	4	0.57	1	0.14	58	8.29	-	-	2	0.29	-	-	2	0.29
志布志	-	-	3	1.00	-	-	-	-	19	6.33	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	10	1.25	12	2.40	2	0.40	-	-	29	5.80	2	0.40	-	-	-	-	1	0.20
西之表	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-
名瀬	2	0.40	16	5.33	3	1.00	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	2	0.40	-	-	-	-	1	0.33	1	0.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-

総数	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(ヤウム菌除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿見島市	22	0.42	2	0.04	0	0.00	6	0.86	0	0.00	1	0.08	0	0.00	0	0.00	0	0.00
指宿	3	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	1	0.25	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	5	0.71	-	-	-	-	3	3.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	14	4.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）
 2023年14週(04月03日～04月09日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月												1歳	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
			～5ヶ月	～5ヶ月	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10～14									
インフルエンザ	104 報告数 1.16 定点当り	-	2	1	8	7	7	9	6	7	7	4	4	15	6	4	4	7	4	7	7	0.01	
(小児科定点報告疾病)	合計	23	22	34	32	9	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RSウイルス感染症	2.40 報告数 0.43 定点当り	0.02	0.01	0.09	0.08	0.08	0.10	0.10	0.07	0.08	0.04	0.04	0.04	0.17	0.07	0.04	0.08	0.08	0.08	0.04	0.08	0.01	
咽頭結膜炎	0.43 報告数 0.43 定点当り	0.02	0.02	0.17	0.09	0.04	-	0.02	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12 報告数 0.23 定点当り	-	-	3	1	2	2	-	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	317 報告数 5.98 定点当り	1	10	37	41	37	33	35	22	17	22	15	26	6	15	-	-	-	-	-	-	-	
水痘	4 報告数 0.08 定点当り	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	6 報告数 0.11 定点当り	-	-	-	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	- 報告数 - 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発疹	12 報告数 0.23 定点当り	-	4	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	22 報告数 0.42 定点当り	-	-	8	4	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	2 報告数 0.04 定点当り	-	-	-	0.15	0.08	0.09	0.09	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	-		
急性出血性結膜炎	- 報告数 - 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	6 報告数 0.86 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	1	2	1	1	
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	-	-	-	-	-	
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	- 報告数 - 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	1 報告数 0.08 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	- 報告数 - 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	- 報告数 - 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	- 報告数 - 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	